令和４年度　指定管理施設評価票

１　基本情報

（令和5年3月31日時点）

施設名	港区立台場高齢者在宅サービスセンター						
指定管理者	医療法人財団百葉の会						
指定期間	令和　4　年　4　月　1　日　～　令和　9　年　3　月　31　日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	－
施設所管課	保険福祉支援部高齢者支援課						

２　職員体制

（単位：人）

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
		常勤	非常勤		常勤	非常勤		
職員数	16	8	8	0	0	0	2	18

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備　考
正規・非正規職員の退職者数	6					

３　指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備　考
延利用者数（人）	6,291					令和4年12月～大規模改修工事による定員縮小

４　指定期間における経費実績

（単位：円）

項　目			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備　考
経費実績	収入		158,784,598	0	0	0	0	
		指定管理料（清算後）	95,645,840					
		利用料金収入	57,951,954					介護報酬、利用者負担金
		その他収入	5,186,804					介護職員処遇改善加算金、利用者等外給費等
	支出		142,325,422	0	0	0	0	
		職員人件費	75,717,814					
		光熱水費	15,879,012					
		修繕費	1,966,580					
		事業運営費	28,498,542					
		施設管理経費	11,563,992					
		その他経費	8,699,482					
	差引収支額		16,459,176	0	0	0	0	
年度協定書で定める指定管理料			112,557,685					

5　管理運営状況に対する評価

項目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価 評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者に声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
				区による評価合計点		80 / 100

【各項目の評価について】
５点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
３点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
１点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、
該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	大規模改修工事開始時期が9月から12月へ変更となり、通所介護では、定員縮小に伴いご利用者様への他事業所・サービスへの移行の依頼、サービス内容の変更など、ご利用者様・ご家族様・関係機関の協力のもと安心・安全に運営することに努めてまいりました。ふれあいだんらん室では限られた場所ではありましたが、地域とのかかわりを継続し、地域ニーズに合った運営を行ってまいりました。新型コロナウイルス感染症についても感染対策の徹底を継続し、感染拡大防止をすることができました。令和5年10月まで大規模改修工事が続くため、ご利用者様・ご家族様・地域関係機関の協力を得つつ、地域高齢者の拠りどころとしてより細やかなサービスが提供できるよう職員一丸となり取り組んでまいります。
区（施設所管課）による評価	大規模改修工事に伴う定員縮小の対応について、利用者一人ひとりに寄り添った対応を行い、工事中の限られたスペースで最大限のサービスを提供していました。特に、食事サービスについては厨房利用が出来ない中、様々な工夫を凝らし利用者に喜んでもらおうと日々努力していました。新型コロナウイルス感染対策を講じながら、ふれあい団らん室事業をはじめ台場地域との交流を行っていました。事業計画書の提案内容を積極的に実施していくと同時に、利用者及び地域のニーズを汲み取りながらサービスを展開することで、台場地域活性化の担い手として地域に貢献していってください。 区施策への協力については、再委託の際に区内事業者の活用が多くなかったことから事業者評価とは異なる評価をしました。

6　評価

令和４年度の管理運営に関する総合評価	A

【総合評価について（項番５における区による評価合計点の得点率）】
Ｓ：施設の管理運営は特に優れていた　（90%以上）
Ａ：施設の管理運営は優れていた　（80%以上90%未満）
Ｂ：施設の管理運営は適切に行われていた　（60%以上80%未満）
Ｃ：施設の管理運営に改善が必要であった　（60%未満）